

# 男子ホッケーU21日本代表チーム

## 6th Sultan Of Johor Cup Junior Men's Invitation Johor 2016 (MAS)

日付	2016年11月6日 18:15~19:40		
場所	マレーシア・ジョホールバル	天候	晴れ
試合	第6戦	通算結果	日本 4勝2敗

Country <b>日本</b> JAPAN	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><th colspan="3">RESULT</th></tr> <tr><td>1st Half</td><td style="text-align: center;">1</td><td style="text-align: center;">- 2</td></tr> <tr><td>2nd Half</td><td style="text-align: center;">1</td><td style="text-align: center;">- 0</td></tr> <tr><td>Final</td><td style="text-align: center;">2</td><td style="text-align: center;">- 2</td></tr> <tr><td>SO</td><td style="text-align: center;">4</td><td style="text-align: center;">- 1</td></tr> </table>	RESULT			1st Half	1	- 2	2nd Half	1	- 0	Final	2	- 2	SO	4	- 1	Country <b>イングランド</b> ENGLAND
RESULT																	
1st Half	1	- 2															
2nd Half	1	- 0															
Final	2	- 2															
SO	4	- 1															

Minute	Shrit No.	Name	GREEN	YELLOW	RED
	1	中上裕規(GK)			
✓	2	松田啓太(GK)			
✓	3	亀山紅葉			
✓	4	谷光未有			
	7	近藤辰徳			
	9	千葉健寛			
✓	8	稲山 巧			
	11	山崎文也			
✓	11	亀崎信一			
✓	12	田中海渡			
	8	13 池田 瑞			
	8	14 小澤航太			
✓	15	林 聡馬			
✓	16	小沢 諒(C)			
✓	17	山崎晃嗣			
	5	19 片岡晃基			
✓	20	小川恭平			
✓	24	川村敬亮			
Coach		長屋恭一			
Manager		三澤孝康			
UMPIRE		ZAKARIA Rais (MAS)			

Minute	Shrit No.	Name	GREEN	YELLOW	RED
✓	1	REYNOLDS-COTTERILL Toby (GK)			
	2	WYVER Chris (GK)			
✓	3	GLEESON Robert			
	7	4 SORSBY Tom			
	8	5 NICK Page			
✓	6	WAY Edward			
✓	7	SCOTT Peter			
✓	8	CALNAN Will			
✓	10	GALL James (C)			
	5	11 OATES James			
✓	12	WALLER Jack			
	9	13 SCOTT Duncan			
✓	14	STEVENSON Benjamin			
	7	15 PAVIS Josh			
✓	17	TURNER Jack			
✓	19	CLEE Jack			
✓	20	SMITH Rhys			
	5	21 PROCTOR Christopher			
Coach		BLEBY Jon			
Manager		GANNON Paul			
UMPIRE		ERSKINE Lee (NZL)			

Team	Minute	Name	Action	Score
ENG	20	CLEE Jack	FG	0-1
JPN	31	谷光未有	PC	1-1
ENG	34	WALLER Jack	FG	1-2

Team	Minute	Name	Action	Score
JPN	55	田中海渡	FG	2-2

6th Sultan Of Johor Cup Junior Men's Invitation Johor 2016 3位決定戦の相手は、イングランドである。最終戦に勝利し、JWCに弾みをつけたい日本である。

イングランドのセンターパスにより前半戦が開始される。前半開始30秒、早くも日本はイングランドのドリブル突破からPCを与えてしまう。このピンチにゴールマウザーに入った#8稲山がイングランドのフックシュートを止める好守備を見せる。その後はイングランドがやや優位に試合を進めるが、GK#2松田、#4の谷光を中心とした守備陣が踏ん張りイングランドにチャンスを作らせない。しかし前半20分、日本は自陣でパスをカットされると、そのままサークルインを許しGKと1対1の場面から#19CLEE Jackに先制点を挙げられる。失点後もイングランド優位で試合が展開され、日本は守備に回る時間が多いが、ターンオーバーからチャンスを狙う。日本は31分にPCを獲得すると、大会を通して徐々に調子を上げて来た#4谷光がゴール左下にフックシュートを決め1-1の同点とする。同点に追いつき勢いに乗る日本だが、34分、自陣サークル付近でボールを奪われると最後は#12WALLER Jackに押し込まれ1-2と突き放され前半が終了する。

後半開始36分、イングランドにPCを与えるも相手のミスにより危機を逃れる。その後は両者決定機を作り出せないものの、激しい攻防が続く。55分日本は、素早いリスタートから#12田中に繋ぐと個人技で持ち込み、サークル内でもイングランドDF2人を抜き去り豪快なヒットシュートを決め2-2の同点に追い付く。その後は両チームともシュートを放つが、追加点を奪えず2-2のまま試合は終了し、勝負はSO戦へと持ち込まれる。

SO戦は日本の先行で始まり、1人目#17山崎、2人目#12田中、3人目#11亀崎と3人連続で冷静にゴールを決める。対してイングランドは1人目はゴールを決めるも、2人目、3人目と日本のGK#2松田の気迫のセーブにより決められず、両チーム3人が終わった時点で日本が3-1とリードする。日本の4人目はキャプテン#16小沢。決めれば勝利という場面で豪快にリバースヒットを決め、日本がSO戦を4-1で勝利し、今大会3位を勝ち取った。

この試合のマンオブザマッチ、そして大会ベストゴールキーパーには#2松田が選ばれた。3位という結果を残し、JWCに向けて選手は自信をつけることができた。しかし、この結果に満足することなく、今大会で出た課題を修正し、JWCへと臨みたい。

日本	3	シュート数	3	イングランド
	1	PC数	4	

校閲: 男子U21ヘッドコーチ 長屋 恭一  
文責: 男子U21コーチ 三澤 孝康